

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 愛媛県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	今治病院	3
-	南宇和病院	4
-	新居浜病院	5
宇和島市	市立宇和島病院	6
宇和島市	宇和島市立吉田病院	7
宇和島市	宇和島市立津島病院	8
八幡浜市	市立八幡浜総合病院	9
西条市	西条市立周桑病院	10
大洲市	大洲病院	11
西予市	市立西予市民病院	12
西予市	市立野村病院	13
久万高原町	国保病院	14
鬼北町	北宇和病院	15
愛南町	愛南町国保一本松病院	16

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	75,928 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	824	79.6	84.2	83.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	3	-	2.9	23.5
計	827	79.3	83.9	83.1
平均在院日数（一般病床のみ）		11.5	12.7	14.7

設立団体の状況		
人口（人）	1,385,262	
決算規模（千円）	616,648,224	
標準財政規模（千円）	358,009,623	
財政力指数	0.41181	
経常収支比率（%）	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.4
	将来負担比率（%）	150.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	93.2
修正医業収支金額（千円）	25,135,955

損益計算書（千円・%）					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	28,940,878				
1 経常収益	28,940,878				
(1) 医業収益	25,791,675				
入院収益	17,861,484				
外来収益	6,400,834				
診療収入計	24,262,318				
その他医業収益	1,529,357				
(うち他会計負担金)	655,720				
(2) 医業外収益	3,149,203				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	1,387,206				
(うち長期前受金戻入)	1,501,210				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	28,362,581				
2 経常費用	28,362,581				
(1) 医業費用	26,981,569				
職員給与費	13,218,231	51.2	54.5	49.7	
材料費	6,969,005	27.0	24.1	27.4	
(うち薬品費)	3,118,246	12.1	12.6	14.4	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,850,759	14.9	11.0	12.6	
減価償却費	2,427,647	9.4	9.0	8.6	
経費	4,173,144	16.2	23.3	20.4	
(うち委託料)	2,799,719	10.9	10.8	11.0	
研究研修費	156,420				
資産減耗費	37,122				
(2) 医業外費用	1,381,012				
(うち支払利息)	463,017	1.8	1.9	1.7	
(3) 特別損失	-				
損益					
経常損益	578,297				
純損益	578,297				
累積欠損金	-				
経常収支比率	102.0		98.7	100.0	
医業収支比率	95.6		89.5	93.7	
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.0	9.1	
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.0	10.3	
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.3	9.1	
実質収益対経常費用比率	94.8		86.8	90.9	

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	55,757,729
1 固定資産	45,569,831
(1) 有形固定資産	43,557,063
(2) 無形固定資産	5,140
(3) 投資その他の資産	2,007,628
2 流動資産	10,187,898
(1) 現金及び預金	3,065,159
(2) 未収金及び未収収益	7,138,305
(3) 貸倒引当金（ ）	417,023
(4) 貯蔵品	398,785
3 繰延資産	-
負債合計	68,967,775
1 固定負債	52,588,340
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,261,616
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,862,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,342,180
(7) リース債務	771,082
2 流動負債	8,776,817
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,047,494
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,070,362
(6) リース債務	210,443
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,244,006
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,602,618
(1) 長期前受金	17,971,011
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,368,393
資本合計	-13,210,046
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,258,090
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,577,737
負債・資本合計	55,757,729
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	13,210,046
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	5,607,428
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,042,926	2,042,926
資本勘定繰入	1,296,930	1,296,930
計	3,339,856	3,339,856

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	54.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	今治病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,999 m ²	指定病院の状況	救臨へ災輪		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	270	68.2	73.7	74.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	57.6	62.2	62.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	14.0	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,385,262	
決算規模(千円)	616,648,224	
標準財政規模(千円)	358,009,623	
財政力指数	0.41181	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.4
	将来負担比率(%)	150.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.7
修正医業収支金額(千円)	4,948,773

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,762,367			
1 経常収益	5,762,367			
(1) 医業収益	4,950,088			
入院収益	3,477,267			
外来収益	1,326,591			
診療収入計	4,803,858			
その他医業収益	146,230			
(うち他会計負担金)	1,315			
(2) 医業外収益	812,279			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	371,851			
(うち長期前受金戻入)	205,770			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,888,530			
2 経常費用	5,888,530			
(1) 医業費用	5,643,815			
職員給与費	3,322,616	67.1	54.5	55.3
材料費	1,111,915	22.5	24.1	24.2
(うち薬品費)	452,971	9.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	657,938	13.3	11.0	11.5
減価償却費	300,948	6.1	9.0	8.8
経費	874,712	17.7	23.3	21.7
(うち委託料)	416,813	8.4	10.8	10.3
研究研修費	23,967			
資産減耗費	9,657			
(2) 医業外費用	244,715			
(うち支払利息)	17,976	0.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-126,163			
純損益	-126,163			
累積欠損金	8,272,285			
経常収支比率	97.9		98.7	97.6
医業収支比率	87.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	7.5		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	6.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	91.5		86.8	86.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	55,757,729
1 固定資産	45,569,831
(1) 有形固定資産	43,557,063
(2) 無形固定資産	5,140
(3) 投資その他の資産	2,007,628
2 流動資産	10,187,898
(1) 現金及び預金	3,065,159
(2) 未収金及び未収収益	7,138,305
(3) 貸倒引当金()	417,023
(4) 貯蔵品	398,785
3 繰延資産	-
負債合計	68,967,775
1 固定負債	52,588,340
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,261,616
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,862,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,342,180
(7) リース債務	771,082
2 流動負債	8,776,817
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,047,494
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,070,362
(6) リース債務	210,443
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,244,006
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,602,618
(1) 長期前受金	17,971,011
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,368,393
資本合計	-13,210,046
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,258,090
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,577,737
負債・資本合計	55,757,729
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	13,210,046
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,607,428
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	373,166	373,166
資本勘定繰入	92,287	1,037,040
計	465,453	1,410,206

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	54.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	南宇和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,000 m ²	指定病院の状況	救臨へ		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	199	47.4	52.5	47.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	47.4	52.5	47.1
平均在院日数（一般病床のみ）		18.9	18.6	17.6

設立団体の状況		
人口（人）	1,385,262	
決算規模（千円）	616,648,224	
標準財政規模（千円）	358,009,623	
財政力指数	0.41181	
経常収支比率（%）	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.4
	将来負担比率（%）	150.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	79.4
修正医業収支金額（千円）	2,031,896

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,351,506			
1 経常収益	2,351,506			
(1) 医業収益	2,031,896			
入院収益	1,044,928			
外来収益	933,504			
診療収入計	1,978,432			
その他医業収益	53,464			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	319,610			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	223,116			
(うち長期前受金戻入)	87,263			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,767,057			
2 経常費用	2,767,057			
(1) 医業費用	2,560,012			
職員給与費	1,687,812	83.1	54.5	58.9
材料費	295,818	14.6	24.1	18.0
(うち薬品費)	126,108	6.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	169,192	8.3	11.0	7.4
減価償却費	114,272	5.6	9.0	9.6
経費	449,992	22.1	23.3	30.8
(うち委託料)	214,129	10.5	10.8	12.1
研究研修費	8,531			
資産減耗費	3,587			
(2) 医業外費用	207,045			
(うち支払利息)	105,839	5.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-415,551			
純損益	-415,551			
累積欠損金	12,437,074			
経常収支比率	85.0		98.7	98.1
医業収支比率	79.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	76.9		86.8	83.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	55,757,729
1 固定資産	45,569,831
(1) 有形固定資産	43,557,063
(2) 無形固定資産	5,140
(3) 投資その他の資産	2,007,628
2 流動資産	10,187,898
(1) 現金及び預金	3,065,159
(2) 未収金及び未収収益	7,138,305
(3) 貸倒引当金（ ）	417,023
(4) 貯蔵品	398,785
3 繰延資産	-
負債合計	68,967,775
1 固定負債	52,588,340
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,261,616
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,862,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,342,180
(7) リース債務	771,082
2 流動負債	8,776,817
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,047,494
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,070,362
(6) リース債務	210,443
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,244,006
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,602,618
(1) 長期前受金	17,971,011
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,368,393
資本合計	-13,210,046
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,258,090
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,577,737
負債・資本合計	55,757,729
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	13,210,046
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	5,607,428
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	223,116	223,116
資本勘定繰入	187,644	1,581,849
計	410,760	1,804,965

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	54.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	新居浜病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,328 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	290	55.9	54.8	59.9
療養	-	-	-	-
結核	21	1.6	-	8.1
精神	-	-	-	-
感染症	2	5.3	-	-
計	313	51.9	54.4	53.7
平均在院日数（一般病床のみ）		12.5	14.3	13.9

設立団体の状況		
人口（人）	1,385,262	
決算規模（千円）	616,648,224	
標準財政規模（千円）	358,009,623	
財政力指数	0.41181	
経常収支比率（%）	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.4
	将来負担比率（%）	150.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	76.4
修正医業収支金額（千円）	4,461,466

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,106,796			
1 経常収益	6,106,796			
(1) 医業収益	5,343,644			
入院収益	3,230,705			
外来収益	1,125,905			
診療収入計	4,356,610			
その他医業収益	987,034			
(うち他会計負担金)	882,178			
(2) 医業外収益	763,152			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	456,786			
(うち長期前受金戻入)	173,898			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,103,259			
2 経常費用	6,103,259			
(1) 医業費用	5,841,734			
職員給与費	3,518,445	65.8	54.5	55.3
材料費	1,023,320	19.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	382,365	7.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	639,957	12.0	11.0	11.5
減価償却費	303,173	5.7	9.0	8.8
経費	971,590	18.2	23.3	21.7
(うち委託料)	392,137	7.3	10.8	10.3
研究研修費	17,754			
資産減耗費	7,452			
(2) 医業外費用	261,525			
(うち支払利息)	21,441	0.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	3,537			
純損益	3,537			
累積欠損金	5,696,296			
経常収支比率	100.1		98.7	97.6
医業収支比率	91.5		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	21.9		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	25.1		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	21.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	78.1		86.8	86.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	55,757,729
1 固定資産	45,569,831
(1) 有形固定資産	43,557,063
(2) 無形固定資産	5,140
(3) 投資その他の資産	2,007,628
2 流動資産	10,187,898
(1) 現金及び預金	3,065,159
(2) 未収金及び未収収益	7,138,305
(3) 貸倒引当金（ ）	417,023
(4) 貯蔵品	398,785
3 繰延資産	-
負債合計	68,967,775
1 固定負債	52,588,340
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,261,616
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,862,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,342,180
(7) リース債務	771,082
2 流動負債	8,776,817
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,047,494
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,070,362
(6) リース債務	210,443
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,244,006
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,602,618
(1) 長期前受金	17,971,011
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,368,393
資本合計	-13,210,046
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,258,090
(1) 資本剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,577,737
負債・資本合計	55,757,729
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	13,210,046
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	5,607,428
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,338,964	1,338,964
資本勘定繰入	103,924	764,966
計	1,442,888	2,103,930

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	54.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	宇和島市
				病院名	市立宇和島病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,197 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
診療科数	34	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	426	95.1	94.6	98.7
療養	-	-	-	-
結核	5	0.3	0.3	2.2
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	435	93.1	92.7	96.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	12.4	12.4

設立団体の状況		
人口（人）	77,465	
決算規模（千円）	46,316,536	
標準財政規模（千円）	26,950,941	
財政力指数	0.33	
経常収支比率（%）	82.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.8
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	101.6
修正医業収支金額（千円）	11,168,848

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,272,114			
1 経常収益	12,262,403			
(1) 医業収益	11,384,933			
入院収益	7,375,428			
外来収益	3,375,962			
診療収入計	10,751,390			
その他医業収益	633,543			
(うち他会計負担金)	216,085			
(2) 医業外収益	877,470			
(うち国・都道府県補助金)	26,871			
(うち他会計補助・負担金)	344,252			
(うち長期前受金戻入)	373,206			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,711			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,301,067			
2 経常費用	11,742,506			
(1) 医業費用	10,990,607			
職員給与費	5,196,487	45.6	54.5	53.1
材料費	2,964,781	26.0	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,524,920	13.4	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,358,498	11.9	11.0	11.8
減価償却費	1,089,571	9.6	9.0	8.8
経費	1,663,382	14.6	23.3	21.3
(うち委託料)	759,085	6.7	10.8	8.7
研究研修費	45,734			
資産減耗費	30,652			
(2) 医業外費用	751,899			
(うち支払利息)	261,729	2.3	1.9	1.8
(3) 特別損失	558,561			
損益				
経常損益	519,897			
純損益	-28,953			
累積欠損金	1,170,037			
経常収支比率	104.4		98.7	98.7
医業収支比率	103.6		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	4.6		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	4.9		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	4.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	99.7		86.8	88.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,310,206
1 固定資産	18,123,750
(1) 有形固定資産	17,231,459
(2) 無形固定資産	9,917
(3) 投資その他の資産	882,374
2 流動資産	10,138,597
(1) 現金及び預金	7,791,519
(2) 未収金及び未収収益	2,308,182
(3) 貸倒引当金（ ）	119,920
(4) 貯蔵品	157,843
3 繰延資産	47,859
負債合計	20,186,960
1 固定負債	15,983,147
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,121,250
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,933,656
(7) リース債務	928,241
2 流動負債	2,992,087
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	827,102
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	696,757
(6) リース債務	283,016
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,172,994
(9) 前受金及び前受収益	324
3 繰延収益	1,211,726
(1) 長期前受金	2,355,540
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,143,814
資本合計	8,123,246
1 資本金	12,608,603
2 剰余金	-4,485,357
(1) 資本剰余金	30,791
(2) 利益剰余金	-4,516,148
負債・資本合計	28,310,206
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	560,337	560,337
資本勘定繰入	210,163	210,163
計	770,500	770,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	33.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	宇和島市
	病院名	宇和島市立吉田病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,866 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	96	38.2	38.6	39.0
療養	48	84.2	89.1	91.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	144	53.5	55.5	56.6
平均在院日数(一般病床のみ)		24.2	22.0	21.7

設立団体の状況		
人口(人)	77,465	
決算規模(千円)	46,316,536	
標準財政規模(千円)	26,950,941	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	82.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.9
修正医業収支金額(千円)	817,624

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	995,866			
1 経常収益	994,500			
(1) 医業収益	853,918			
入院収益	570,442			
外来収益	222,266			
診療収入計	792,708			
その他医業収益	61,210			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	140,582			
(うち国・都道府県補助金)	1,948			
(うち他会計補助・負担金)	101,810			
(うち長期前受金戻入)	27,399			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,366			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,056,322			
2 経常費用	914,579			
(1) 医業費用	880,029			
職員給与費	540,141	63.3	54.5	58.9
材料費	108,546	12.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	59,133	6.9	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,984	3.7	11.0	7.4
減価償却費	70,351	8.2	9.0	9.6
経費	158,091	18.5	23.3	30.8
(うち委託料)	60,604	7.1	10.8	12.1
研究研修費	1,606			
資産減耗費	1,294			
(2) 医業外費用	34,550			
(うち支払利息)	14,048	1.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	141,743			
損益				
経常損益	79,921			
純損益	-60,456			
累積欠損金	2,178,291			
経常収支比率	108.7		98.7	98.1
医業収支比率	97.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	16.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	13.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	93.6		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,310,206
1 固定資産	18,123,750
(1) 有形固定資産	17,231,459
(2) 無形固定資産	9,917
(3) 投資その他の資産	882,374
2 流動資産	10,138,597
(1) 現金及び預金	7,791,519
(2) 未収金及び未収収益	2,308,182
(3) 貸倒引当金()	119,920
(4) 貯蔵品	157,843
3 繰延資産	47,859
負債合計	20,186,960
1 固定負債	15,983,147
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,121,250
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,933,656
(7) リース債務	928,241
2 流動負債	2,992,087
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	827,102
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	696,757
(6) リース債務	283,016
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,172,994
(9) 前受金及び前受収益	324
3 繰延収益	1,211,726
(1) 長期前受金	2,355,540
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,143,814
資本合計	8,123,246
1 資本金	12,608,603
2 剰余金	-4,485,357
(1) 資本剰余金	30,791
(2) 利益剰余金	-4,516,148
負債・資本合計	28,310,206
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	77,736	138,104
資本勘定繰入	42,668	42,668
計	120,404	180,772

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	宇和島市
	病院名	宇和島市立津島病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,395 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	88	46.9	50.8	48.0
療養	45	83.4	91.4	87.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	133	59.2	64.6	61.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	18.8	16.3

設立団体の状況		
人口(人)	77,465	
決算規模(千円)	46,316,536	
標準財政規模(千円)	26,950,941	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	82.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.4
修正医業収支金額(千円)	1,053,193

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,257,610			
1 経常収益	1,256,964			
(1) 医業収益	1,089,487			
入院収益	650,614			
外来収益	379,610			
診療収入計	1,030,224			
その他医業収益	59,263			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	167,477			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	104,597			
(うち長期前受金戻入)	49,563			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	646			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,322,402			
2 経常費用	1,201,348			
(1) 医業費用	1,164,620			
職員給与費	650,575	59.7	54.5	58.9
材料費	148,562	13.6	24.1	18.0
(うち薬品費)	98,519	9.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,192	4.2	11.0	7.4
減価償却費	106,810	9.8	9.0	9.6
経費	255,683	23.5	23.3	30.8
(うち委託料)	134,522	12.3	10.8	12.1
研究研修費	1,829			
資産減耗費	1,161			
(2) 医業外費用	36,728			
(うち支払利息)	3,238	0.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	121,054			
損益				
経常損益	55,616			
純損益	-64,792			
累積欠損金	1,167,820			
経常収支比率	104.6		98.7	98.1
医業収支比率	93.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	92.9		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,310,206
1 固定資産	18,123,750
(1) 有形固定資産	17,231,459
(2) 無形固定資産	9,917
(3) 投資その他の資産	882,374
2 流動資産	10,138,597
(1) 現金及び預金	7,791,519
(2) 未収金及び未収収益	2,308,182
(3) 貸倒引当金()	119,920
(4) 貯蔵品	157,843
3 繰延資産	47,859
負債合計	20,186,960
1 固定負債	15,983,147
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,121,250
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,933,656
(7) リース債務	928,241
2 流動負債	2,992,087
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	827,102
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	696,757
(6) リース債務	283,016
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,172,994
(9) 前受金及び前受収益	324
3 繰延収益	1,211,726
(1) 長期前受金	2,355,540
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,143,814
資本合計	8,123,246
1 資本金	12,608,603
2 剰余金	-4,485,357
(1) 資本剰余金	30,791
(2) 利益剰余金	-4,516,148
負債・資本合計	28,310,206
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	91,781	140,891
資本勘定繰入	48,966	48,966
計	140,747	189,857

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	八幡浜市
				病院名	市立八幡浜総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,186 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	306	48.7	52.4	55.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	308	48.4	52.1	54.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	19.4	19.4

設立団体の状況		
人口(人)	34,951	
決算規模(千円)	20,042,812	
標準財政規模(千円)	11,465,673	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.6
	将来負担比率(%)	87.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.4
修正医業収支金額(千円)	3,477,980

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,329,394			
1 経常収益	4,285,662			
(1) 医業収益	3,619,764			
入院収益	2,407,626			
外来収益	917,485			
診療収入計	3,325,111			
その他医業収益	294,653			
(うち他会計負担金)	141,784			
(2) 医業外収益	665,898			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	374,543			
(うち長期前受金戻入)	144,340			
(うち資本費繰入収益)	63,614			
(3) 特別利益	43,732			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,515,204			
2 経常費用	4,059,386			
(1) 医業費用	3,890,538			
職員給与費	2,281,099	63.0	54.5	55.3
材料費	662,053	18.3	24.1	24.2
(うち薬品費)	307,232	8.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	354,821	9.8	11.0	11.5
減価償却費	282,332	7.8	9.0	8.8
経費	630,820	17.4	23.3	21.7
(うち委託料)	420,900	11.6	10.8	10.3
研究研修費	16,365			
資産減耗費	17,869			
(2) 医業外費用	168,848			
(うち支払利息)	24,660	0.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	455,818			
損益				
経常損益	226,276			
純損益	-185,810			
累積欠損金	1,887,221			
経常収支比率	105.6		98.7	97.6
医業収支比率	93.0		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.3		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	11.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	92.9		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,129,137
1 固定資産	7,121,134
(1) 有形固定資産	6,802,545
(2) 無形固定資産	4,435
(3) 投資その他の資産	314,154
2 流動資産	2,008,003
(1) 現金及び預金	1,222,191
(2) 未収金及び未収収益	732,501
(3) 貸倒引当金()	3,572
(4) 貯蔵品	56,042
3 繰延資産	-
負債合計	7,806,252
1 固定負債	4,904,633
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,636,986
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,263,207
(7) リース債務	4,440
2 流動負債	478,155
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	101,318
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	121,375
(6) リース債務	2,656
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	221,187
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,423,464
(1) 長期前受金	3,119,149
(2) 長期前受金収益化累計額()	695,685
資本合計	1,322,885
1 資本金	2,901,704
2 剰余金	-1,578,819
(1) 資本金剰余金	308,402
(2) 利益剰余金	-1,887,221
負債・資本合計	9,129,137
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	416,395	516,327
資本勘定繰入	122,405	135,524
計	538,800	651,851

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	西条市
	病院名	西条市立周桑病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	185	44.4	43.3	44.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	165	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	23.5	22.9	23.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	15.4	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	108,174	
決算規模(千円)	47,937,776	
標準財政規模(千円)	27,278,895	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	64.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,355 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	8.0
修正医業収支金額(千円)	11,550

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	168,081			
1 経常収益	168,065			
(1) 医業収益	52,935			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	52,935			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	115,130			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	109,680			
(うち長期前受金戻入)	5,401			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	16			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	203,080			
2 経常費用	203,080			
(1) 医業費用	144,062			
職員給与費	-	-	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	81,049	153.1	9.0	8.8
経費	59,383	112.2	23.3	21.7
(うち委託料)	6,799	12.8	10.8	10.3
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	3,630	-	-	-
(2) 医業外費用	59,018	-	-	-
(うち支払利息)	54,398	102.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	-	-	-	-
損益				
経常損益	-35,015			
純損益	-34,999			
累積欠損金	4,374,478			
経常収支比率	82.8		98.7	97.6
医業収支比率	36.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	89.9		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	285.4		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	89.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	8.4		86.8	86.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,870,264
1 固定資産	1,853,892
(1) 有形固定資産	1,834,617
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	19,275
2 流動資産	16,372
(1) 現金及び預金	11,913
(2) 未収金及び未収収益	4,459
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,503,337
1 固定負債	1,310,246
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,310,246
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	152,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	149,220
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	750
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	41,064
(1) 長期前受金	50,745
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,681
資本合計	366,927
1 資本金	4,745,085
2 剰余金	-4,378,158
(1) 資本金剰余金	-3,680
(2) 利益剰余金	-4,374,478
負債・資本合計	1,870,264
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	77,647	151,065
資本勘定繰入	103,650	111,324
計	181,297	262,389

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8263.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	大洲市
	病院名	大洲病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,813 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪
診療科数	10	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	151	51.7	54.4	61.4
療養	-	-	-	-
結核	8	-	0.7	0.1
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	159	47.7	46.7	52.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	16.5	16.6

設立団体の状況		
人口(人)	44,086	
決算規模(千円)	23,814,393	
標準財政規模(千円)	15,669,929	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	87.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	38.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.3
修正医業収支金額(千円)	2,975,323

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,314,679			
1 経常収益	3,314,679			
(1) 医業収益	3,020,744			
入院収益	1,220,221			
外来収益	1,684,990			
診療収入計	2,905,211			
その他医業収益	115,533			
(うち他会計負担金)	45,421			
(2) 医業外収益	293,935			
(うち国・都道府県補助金)	205			
(うち他会計補助・負担金)	163,240			
(うち長期前受金戻入)	108,566			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,546,124			
2 経常費用	3,531,157			
(1) 医業費用	3,331,820			
職員給与費	1,577,425	52.2	54.5	58.9
材料費	1,132,250	37.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	803,028	26.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	304,547	10.1	11.0	7.4
減価償却費	203,259	6.7	9.0	9.6
経費	406,330	13.5	23.3	30.8
(うち委託料)	212,858	7.0	10.8	12.1
研究研修費	11,493			
資産減耗費	1,063			
(2) 医業外費用	199,337			
(うち支払利息)	95,252	3.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	14,967			
損益				
経常損益	-216,478			
純損益	-231,445			
累積欠損金	231,445			
経常収支比率	93.9		98.7	98.1
医業収支比率	90.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	6.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	88.0		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,915,752
1 固定資産	4,303,138
(1) 有形固定資産	4,302,008
(2) 無形固定資産	1,130
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,612,614
(1) 現金及び預金	785,629
(2) 未収金及び未収収益	779,452
(3) 貸倒引当金()	1,778
(4) 貯蔵品	46,879
3 繰延資産	-
負債合計	4,063,450
1 固定負債	3,097,258
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,249,525
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	847,733
(7) リース債務	-
2 流動負債	685,897
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	322,428
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	80,551
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	269,977
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	280,295
(1) 長期前受金	483,466
(2) 長期前受金収益化累計額()	203,171
資本合計	1,852,302
1 資本金	1,274,267
2 剰余金	578,035
(1) 資本金剰余金	603,464
(2) 利益剰余金	-25,429
負債・資本合計	5,915,752
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	208,938	208,661
資本勘定繰入	198,453	195,856
計	407,391	404,517

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	西予市
	病院名	市立西予市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,772 m ²	指定病院の状況	救感へ輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	102	76.7	79.1	87.8
療養	50	50.1	39.3	34.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	154	67.1	64.5	67.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	19.9	21.8

設立団体の状況		
人口(人)	38,919	
決算規模(千円)	27,550,762	
標準財政規模(千円)	16,645,657	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	85.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	50.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.7
修正医業収支金額(千円)	1,649,033

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,920,337			
1 経常収益	1,899,375			
(1) 医業収益	1,684,237			
入院収益	1,137,742			
外来収益	444,132			
診療収入計	1,581,874			
その他医業収益	102,363			
(うち他会計負担金)	35,204			
(2) 医業外収益	215,138			
(うち国・都道府県補助金)	394			
(うち他会計補助・負担金)	126,031			
(うち長期前受金戻入)	80,520			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20,962			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,159,240			
2 経常費用	2,117,437			
(1) 医業費用	2,019,185			
職員給与費	978,321	58.1	54.5	58.9
材料費	302,276	17.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	145,680	8.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	128,031	7.6	11.0	7.4
減価償却費	368,733	21.9	9.0	9.6
経費	360,845	21.4	23.3	30.8
(うち委託料)	123,613	7.3	10.8	12.1
研究研修費	4,861			
資産減耗費	4,149			
(2) 医業外費用	98,252			
(うち支払利息)	39,397	2.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	41,803			
損益				
経常損益	-218,062			
純損益	-238,903			
累積欠損金	361,455			
経常収支比率	89.7		98.7	98.1
医業収支比率	83.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	82.1		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,194,619
1 固定資産	8,252,992
(1) 有形固定資産	7,761,003
(2) 無形固定資産	173,671
(3) 投資その他の資産	318,318
2 流動資産	1,941,627
(1) 現金及び預金	1,383,006
(2) 未収金及び未収収益	541,911
(3) 貸倒引当金()	10,257
(4) 貯蔵品	26,265
3 繰延資産	-
負債合計	6,732,811
1 固定負債	5,628,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,489,642
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	139,263
(7) リース債務	-
2 流動負債	481,277
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	194,033
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	107,853
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	178,396
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	622,629
(1) 長期前受金	1,466,338
(2) 長期前受金収益化累計額()	843,709
資本合計	3,461,808
1 資本金	2,618,277
2 剰余金	843,531
(1) 資本金剰余金	430,005
(2) 利益剰余金	413,526
負債・資本合計	10,194,619
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	160,722	161,235
資本勘定繰入	30,352	30,352
計	191,074	191,587

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	西予市
	病院名	市立野村病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,782 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	114	70.9	72.4	77.8
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	114	70.9	72.4	77.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	18.0	20.6

設立団体の状況		
人 口(人)	38,919	
決 算 規 模(千円)	27,550,762	
標 準 財 政 規 模(千円)	16,645,657	
財 政 力 指 数	0.24	
経 常 収 支 比 率(%)	85.3	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	50.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.3
修正医業収支金額(千円)	1,255,195

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	1,418,763			
1 経 常 収 益	1,411,150			
(1) 医 業 収 益	1,298,587			
入 院 収 益	868,312			
外 来 収 益	342,469			
診 療 収 入 計	1,210,781			
そ の 他 医 業 収 益	87,806			
(うち他会計負担金)	43,392			
(2) 医 業 外 収 益	112,563			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	64,533			
(うち長期前受金戻入)	28,160			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	7,613			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,598,875			
2 経 常 費 用	1,560,063			
(1) 医 業 費 用	1,489,123			
職 員 給 与 費	822,256	63.3	54.5	58.9
材 料 費	188,251	14.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	100,302	7.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	67,366	5.2	11.0	7.4
減 価 償 却 費	152,594	11.8	9.0	9.6
経 費	316,623	24.4	23.3	30.8
(うち委託料)	83,610	6.4	10.8	12.1
研 究 研 修 費	4,060			
資 産 減 耗 費	5,339			
(2) 医 業 外 費 用	70,940			
(うち支払利息)	33,899	2.6	1.9	2.0
(3) 特 別 損 失	38,812			
損 益				
経 常 損 益	-148,913			
純 損 益	-180,112			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	90.5		98.7	98.1
医 業 収 支 比 率	87.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	83.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	10,194,619
1 固 定 資 産	8,252,992
(1) 有 形 固 定 資 産	7,761,003
(2) 無 形 固 定 資 産	173,671
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	318,318
2 流 動 資 産	1,941,627
(1) 現 金 及 び 預 金	1,383,006
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	541,911
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	10,257
(4) 貯 蔵 品	26,265
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	6,732,811
1 固 定 負 債	5,628,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,489,642
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	139,263
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	481,277
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	194,033
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	107,853
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	178,396
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	622,629
(1) 長 期 前 受 金	1,466,338
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	843,709
資 本 合 計	3,461,808
1 資 本 金	2,618,277
2 剰 余 金	843,531
(1) 資 本 剰 余 金	430,005
(2) 利 益 剰 余 金	413,526
負 債 ・ 資 本 合 計	10,194,619
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	107,488	107,925
資 本 勘 定 繰 入	58,682	58,682
計	166,170	166,607

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額(千円)	不 良 債 務 比 率(%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額(千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	久万高原町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,667 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	47	77.0	84.1	87.2
療養	30	90.6	88.6	91.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	82.3	85.9	88.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	19.0	21.3

設立団体の状況		
人口(人)	8,447	
決算規模(千円)	9,084,791	
標準財政規模(千円)	6,563,045	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	81.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	8.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.3
修正医業収支金額(千円)	703,595

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	847,028			
1 経常収益	847,028			
(1) 医業収益	743,283			
入院収益	481,261			
外来収益	191,411			
診療収入計	672,672			
その他医業収益	70,611			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	103,745			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	61,215			
(うち長期前受金戻入)	22,664			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	884,491			
2 経常費用	884,491			
(1) 医業費用	865,952			
職員給与費	566,844	76.3	54.5	66.5
材料費	75,109	10.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	42,286	5.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,542	2.9	11.0	5.6
減価償却費	57,683	7.8	9.0	11.3
経費	163,934	22.1	23.3	30.5
(うち委託料)	64,017	8.6	10.8	11.7
研究研修費	725			
資産減耗費	1,657			
(2) 医業外費用	18,539			
(うち支払利息)	1,923	0.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-37,463			
純損益	-37,463			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.8		98.7	97.7
医業収支比率	85.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.6		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	11.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	84.4		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,421,543
1 固定資産	621,128
(1) 有形固定資産	620,654
(2) 無形固定資産	474
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	800,415
(1) 現金及び預金	670,622
(2) 未収金及び未収収益	111,510
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	18,283
3 繰延資産	-
負債合計	375,107
1 固定負債	259,044
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	100,527
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	158,517
(7) リース債務	-
2 流動負債	66,368
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,227
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,871
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,370
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	49,695
(1) 長期前受金	208,526
(2) 長期前受金収益化累計額()	158,831
資本合計	1,046,436
1 資本金	1,004,545
2 剰余金	41,891
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	41,891
負債・資本合計	1,421,543
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	100,903	100,903
資本勘定繰入	12,643	12,643
計	113,546	113,546

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	鬼北町
				病院名	北宇和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	5,963 m ²	指定病院の状況	へ	輪	
診療科数	6	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	61.8	64.5	59.9
療養	45	65.6	69.4	68.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	63.5	66.7	64.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	18.6	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	10,705	
決算規模(千円)	7,533,017	
標準財政規模(千円)	4,805,600	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	83.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	32.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.0
修正医業収支金額(千円)	785,991

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	979,800			
1 経常収益	979,115			
(1) 医業収益	785,991			
入院収益	511,663			
外来収益	245,701			
診療収入計	757,364			
その他医業収益	28,627			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	193,124			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	94,554			
(うち長期前受金戻入)	95,233			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	685			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,000,531			
2 経常費用	999,834			
(1) 医業費用	995,041			
職員給与費	80,960	10.3	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	99,774	12.7	9.0	9.6
経費	810,371	103.1	23.3	30.8
(うち委託料)	802,109	102.1	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	3,936			
(2) 医業外費用	4,793			
(うち支払利息)	1,666	0.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	697			
損益				
経常損益	-20,719			
純損益	-20,731			
累積欠損金	305,870			
経常収支比率	97.9		98.7	98.1
医業収支比率	79.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	88.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,932,677
1 固定資産	1,753,063
(1) 有形固定資産	1,752,601
(2) 無形固定資産	462
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	179,614
(1) 現金及び預金	59,800
(2) 未収金及び未収収益	120,013
(3) 貸倒引当金()	199
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,449,199
1 固定負債	84,137
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	84,137
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	48,176
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,256
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,170
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,750
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,316,886
(1) 長期前受金	2,299,151
(2) 長期前受金収益化累計額()	982,265
資本合計	483,478
1 資本金	-
2 剰余金	483,478
(1) 資本剰余金	789,348
(2) 利益剰余金	-305,870
負債・資本合計	1,932,677
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	87,187	94,554
資本勘定繰入	11,235	11,235
計	98,422	105,789

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	愛南町
	病院名	愛南町国保一本松病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,752 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	60	85.0	85.1	84.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	85.0	85.1	84.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	21,902	
決算規模(千円)	16,171,128	
標準財政規模(千円)	10,430,058	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	83.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	
	連結実質赤字比率(%)	
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	14.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.5
修正医業収支金額(千円)	452,067

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	575,233			
1 経常収益	574,999			
(1) 医業収益	453,016			
入院収益	310,369			
外来収益	126,199			
診療収入計	436,568			
その他医業収益	16,448			
(うち他会計負担金)	949			
(2) 医業外収益	121,983			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	100,000			
(うち長期前受金戻入)	13,655			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	234			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	610,128			
2 経常費用	608,805			
(1) 医業費用	590,681			
職員給与費	379,774	83.8	54.5	66.5
材料費	71,153	15.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	44,081	9.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,834	3.5	11.0	5.6
減価償却費	53,019	11.7	9.0	11.3
経費	84,613	18.7	23.3	30.5
(うち委託料)	42,024	9.3	10.8	11.7
研究研修費	1,645			
資産減耗費	477			
(2) 医業外費用	18,124			
(うち支払利息)	129	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,323			
損益				
経常損益	-33,806			
純損益	-34,895			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.4		98.7	97.7
医業収支比率	76.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	17.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	22.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	17.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	77.9		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	809,493
1 固定資産	563,134
(1) 有形固定資産	561,434
(2) 無形固定資産	1,700
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	246,359
(1) 現金及び預金	170,686
(2) 未収金及び未収収益	72,641
(3) 貸倒引当金()	442
(4) 貯蔵品	3,474
3 繰延資産	-
負債合計	158,087
1 固定負債	3,445
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	3,445
2 流動負債	50,353
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,482
(6) リース債務	964
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,751
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	104,289
(1) 長期前受金	291,654
(2) 長期前受金収益化累計額()	187,365
資本合計	651,406
1 資本金	610,788
2 剰余金	40,618
(1) 資本金剰余金	12,364
(2) 利益剰余金	28,254
負債・資本合計	809,493
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	83,348	100,949
資本勘定繰入	21,285	6,318
計	104,633	107,267

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。